

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		すこやか育児相談				所管	健康部 保健サービス課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	130	計画事業名	親と子の相談事業の充実			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援					[事業開始] 平成17年度		
		[施策] ② 親と子の健康づくり[48]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	母子保健法				
	事業対象	・直接の対象: 乳児を持つ家庭 ・最終的な対象: 乳幼児							
	事業目的	保護者が相談できる機械や集う場所を提供することで、育児不安の軽減や保護者の孤立化の防止、また支援が必要な家庭の早期発見・早期介入につなげ、乳幼児のすこやかな育成を図る。							
事業内容	1. 育児相談: ①1~3か月の育児相談 ②1歳半からの育児相談 ③出張育児相談 2. 育児心の悩み相談: ①子育て心理相談 ②育児ほっとタイム(MCG) 3. 特別な支援を必要とする親子への支援: ①外国人親子への通訳派遣 4. あさくさおやこるむ: ①親子の交流の場としての会場開放 ②図書の貸し出し								
委託の有無	なし		委託内容	医療保健政策区市町村包括補助金					
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	育児相談回数			回	119	117	119	119
		育児心の悩み相談			回	36	36	36	36
	成果指標	育児相談参加人数			人	3,050	2,875	2,892	3,025
		育児心の悩み相談参加人数			人	110	63	103	77
	決算額 (単位: 千円)					1,085	1,087	1,142	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				16,111	9,330	12,612	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				1,086	1,072	1,120	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	15	23	
		総経費				17,197	10,417	13,755	
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				531	544	565		
	一般財源 (区負担額)				16,666	9,873	13,190		
前年度から改善した事項	利用者の満足度向上と事業の効果的運営のため、相談内容に合わせて保健所専門職種の従事日数を増やした								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	育児不安をの軽減、虐待予防の観点から本事業の必要性は高い。						
	効率性	3	身近な場所での定期的な相談、専門職による相談、同じ悩みを持つもの同士のグループ相談等があり、それぞれが連携し利用者の状況に合わせた相談事業を効率的に紹介することができる。						
	手段の適切性	3	目的を達成するための手段としては適切である。						
目的達成度	4	相談によっては、予約したがキャンセルになったり、相談に繋がらず実績が低下しているものがある。必要な方に利用していただけるよう、地区担当保健師を中心としたきめ細やかな対応が必要である。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
育児不安の軽減、虐待予防のために本事業の果たす役割は大きい。今後も引き続き事業を実施していく必要がある。							維持		